

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-373-6600
------	--------------

年度	令和5年度
施設名	旧笹川家住宅
所管部・課	南区役所地域総務課
施設の設置目的	旧笹川家住宅を活用し、味方地区の歴史資料、民俗資料、その他の資料を保存し、及び公開することにより、市民の歴史及び文化に対する認識を深めるとともに、市民文化の向上に努めます。

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R5.7.31
歳入	2,041	正職員	1	修正日	
歳出	5,839	会計年度任用職員	3	評価日	R6.7.24

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標					R5結果
1	市民	ボランティアガイドとの情報共有により、課題の解決を進め、ガイド組織の継続を図る	情報交換会の回数(回)	7	9	10	10	10	ボランティアガイドとの情報交換を冬季(1月・2月)を除き、毎月開催する	曾我・平澤記念館企画室での会議開催	目標の10回(1月・2月を除く各月)開催しました。	B: 達成
2	財務	施設運営の財務改善を図る	年間観覧料収入(円)	937,800	1,514,200	1,753,550	2,000,000	1,598,840	施設の魅力を増すイベントの実施により、有料の来館者数の増加を図る	区づくり事業によるイベントなど	地震の被災による臨時休館(1月から3月)により達成できませんでした。(開館中の12月までについても、前年度比約14%増の目標に対し、0%増で達成できませんでした。)	C: 未達成
3	業務	旧笹川家住宅の庭園が、来館者や地区住民に愛されるよう整備する	庭園の適切な維持管理を行う	年11回	年14回	年14回	年14回	年15回	庭園の整備に努め、景観の向上を図る。庭園に起因する環境悪化を予防する。	除草、雑木等処理 薬剤散布、害鳥対策	樹木の防虫・剪定・施肥の他、積雪による枝折れ対策、冬囲いなど主な作業でも15回実施しました。	B: 達成
4	業務	重要文化財建築物を火災から守る	防火訓練(初期消火、通報、避難誘導)の実施回数(回)	2	2	2	2	2	国の重要文化財であるため、消防署と連携して訓練する	文化財防火デー消防訓練 南消防署の立入検査時の訓練	令和5年10月と令和6年1月に消防訓練を実施し、目標を達成しました。	B: 達成
5	人材	施設運営の人材育成	知識習得のための研修受講(回)	-	-	-	3	3		コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修など	研修を3回(コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修、ハラスメント防止研修)実施しました。	B: 達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>当施設は、新潟市が所有する唯一の国指定重要文化財であり、文政9(1825)年に再建されたもので、敷地面積が14,252.24㎡、すべての施設の延べ床面積が1,869.57㎡もある大庄屋の役宅兼住居であり、その取扱いには細心の注意が必要な施設ですが、周辺の庭園を含め、今後も適正な維持管理を行い、江戸時代の建築物を市民の宝物として守っていき、多くの皆様に展示できるよう努めます。</p>	<p>ボランティアガイドは旧笹川家住宅の魅力を観覧者に伝える重要な役割を担っております。これからも協働して施設の魅力向上に努めていきます。</p> <p>年間観覧料収入は能登半島地震による3か月間の臨時休館の影響もありますが、昨年と比較して12月までの伸び率はほぼ0%であり、目標に到達できる状況ではありませんでした。マスコミを利用した広報の機会を多くしたり、再来館していただくための魅力度向上のための施策をさらに進めたいと考えています。</p> <p>広大な庭園は公園に匹敵するものがあります。さらに、給水維持管理、野鳥対策や積雪など自然災害の対応も必要となりますが、来館者に文化財として、旧笹川家住宅を鑑賞していただきながら、美しい庭園やホタルなど、その景観で憩いを与えられるよう、これからも適正に管理していきます。</p>